佐賀大学 SAGA UNIVERSITY
理工学部 FACULTY OF SCIENCE AND ENGINEERING

2026 年 11 月 18 日

理工学専攻バイオ・マテリアルエンジニアリングコースの大学院生が「第 72 回ポーラログラフィーおよび電気分析化学討論会」で優秀ポスター発表賞を受賞

【概要】

理工学研究科理工学専攻バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程 2 年の Ismail Azizi さんが，「第 72 回ポーラログラフィーおよび電気分析化学討論会」のポスター発表部門で優秀ポスター発表賞を受賞しました。

【本文】

理工学研究科理工学専攻バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程 2 年の Ismail Azizi さんが，「第 72 回ポーラログラフィーおよび電気分析化学討論会」のポスター発表部門で優秀ポスター発表賞を受賞しました。

本討論会は，界面電荷移動の基礎研究をベースに，電気分析化学・解析電気化学を主な研究分野とする日本ポーラログラフ学会が主催する学術講演会です。本分野の第一線で活躍している大学，国公立の研究機関ならびに企業等の研究者と学生が多数集い，毎年秋に開催されています。今年は 2026 年 10 月 31 日（土）～11 月 1 日（日）に福井県県民ホールで開催されました。本討論会では，優れた研究成果を発表し，質疑応答にも適切に対応した学生に対して，厳格な審査を経て，優秀ポスター発表賞が授与されています。

Ismail Azizi さんは，博士論文研究として，飲酒時に皮膚から放散されるアルコールガスを 30 ppb の超低濃度から連続モニタリングできるウェアラブル型アルコールガスセンサの開発を進めています。しかし，これまでは作製したセンサの超高感度を測定時まで維持して保存することが課題となっていました。今回の研究では，ポリエチレングリコールを所定量添加することで，センサの高感度を長期間維持できることを明らかにしました。また，様々な分光学的解析により，ポリエチレングリコールの役割を明らかにしました。これらの新たな知見をもたらした研究成果に加えて，優れたプレゼンテーションと質疑応答が高く評価され，今回の受賞に至りました。

〇優秀ポスター発表賞

理工学研究科理工学専攻バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程 2 年
Ismail Azizi さん　（指導教員：冨永　昌人　教授）

題目：Investigation of the Polyethylene Glycol Effect on Improving the Long-term Storage of a Wearable Biosensor for Skin-Gas Alcohol Detection（ウェアラブル型アルコールガスセンサの長期保存性の向上のためのポリエチレングリコールの効果）

参考：日本ポーラログラフ学会（http://www.polaro.jp/meeting.html）



受賞後の記念写真



表彰状

優秀ポスター発表賞

Ismail Azizi 殿

あなたは第７２回ポーラログラフィーおよび電気分析化学討論会において優れた発表をおこないましたので、ここに表彰します。

令和８年１１月１日

日本ポーラログラフ学会

会長　冨永昌人

授与された賞状